

画面転送・中間モニタシステム GV4
説明書



ゴスペルテックス GospelTex

目次

1 : GV4 の紹介	1
1-1 : GV4 の特徴	1
1-2 : 二種類のアプリによる機器構成・運用例	1
1-2-1 : GV4-S1 の運用例	2
1-2-2 : GV4-S2 の運用例	3
2 : GV4 ハードウェア機器	4
2-1 : 送信器(TX)と受信器(RX)	4
2-2 : ギガスイッチ	4
2-3 : HDMI 2 分配装置	4
2-4 : HDMI4x1 切替器	5
3 : 制御用アプリ GV4-S1	5
3-1 : 起動時の初期画面	5
3-2 : 「転送 ON」 ボタン	5
3-3 : 「HDMI 機器選択」	6
3-4 : 操作画面を非表示にする	6
3-5 : 操作画面を再表示する	6
3-6 : 「転送 OFF」 ボタン	6
3-7 : 教師用モニタの表示内容	6
3-8 : ヘルプ画面の表示	7
3-9 : 4 分割縮小画面について	7
4 : 制御アプリ GV4-S2	8
4-1 : 起動時の初期画面	8
4-2 : 転送操作手順	8
4-2-1 : 教師 PC 画面を「全送信」している操作画面	8
4-2-2 : 書画カメラの画面を「全送信」している操作画面	8
4-2-3 : ブルーレイの画面を「全送信」している操作画面	9
4-3 : 転送停止	9
4-4 : グループ別画面転送	9
4-5 : 音量調整	9
4-6 : 4 分割縮小画面について (オプション)	10
5 : GV4-S1 使用時のハードウェア機器の接続手順	11
5-1 : 送信器と受信器	11
5-1-1 : 送信器の IP アドレスと ID	11
5-1-2 : 受信器の IP アドレスと ID	11
5-2 : HDMI4 x 1 切替器への HDMI ケーブルの接続	12
5-3 : 切替器・送信器 TX01・POE スイッチ 1・受信器 MON-A1 の接続	13
5-4 : POE スイッチ 1 とプロジェクタの接続	13
5-5 : POE スイッチ 1 と受信器 RXA1-01・HDMI2 分配器の接続	14

6 : GV4-S 2 使用時のハードウェア機器の接続手順.....	15
6-1 : 送信器と受信器の IP アドレスと ID	15
6-2 : 各送信器(TX)への HDMI ケーブルの接続	15
6-3 : 送信器・POE スイッチ 1・受信器 MON-A1・PROJ の接続	16
6-4 : POE スイッチ 2・受信器 RXA1-01 の接続	17
6-6 : USB-RS232C ケーブルの設定	18
6-6 : USB-LAN アダプタの IP アドレス設定	18
7 : 制御アプリ GV4-S 1 の説明.....	20
7-1 : GV4-S1 のインストール	20
7-2 : GV4-S1 の環境設定	21
7-2-1 : GV3-S1 制御画面の文字変更	21
7-2-2 : GV4-S1 制御画面を表示するモニタの指定・変更	21
7-2-3 : GV4-S1 ヘルプ画面について	22
8 : 制御アプリ GV4-S 2 の説明.....	23
8-1 : GV4-S2 のインストール	23
8-2 : GV4-S2 の環境設定	23
8-3 : GV4-S2 の終了の仕方	24
9 : FAQ.....	26

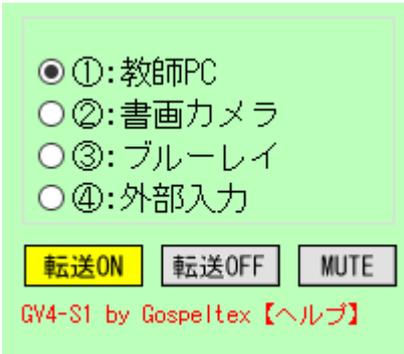
1 : GV4 の紹介

中間モニタシステム GV4 は、5 種類の HDMI 画面【①教師 PC、②書画カメラ、③ブルーレイ、④ノート PC、⑤外部入力など】を、6 種類の出力先【①全送信・②教師モニタ・③プロジェクタ・④グループ A・⑤グループ B・⑥グループ C】に、転送(送信表示)できるシステムです。

1-1 : GV4 の特徴

- ① シームレス画面切替 ⇒ 画面を切替時に黒い画面が表示されずに素早く切替可能
- ② POE 対応 ⇒ 送信器と受信器には AC アダプタ不要
- ③ ギガスイッチ ⇒ 納品後、後から自由に、送信器・受信器を追加できる拡張性
- ④ HDMI4x1 切替器 ⇒ リモコンで 4 分割縮小画面に切替が可能
- ⑤ 転送画面が鮮明 ⇒ 最新の H.265 の画像圧縮技術を使用しています。
- ⑥ 柔軟性 ⇒ 可能な限り、お客様の要望に臨機応変に対応します。
学校現場の要望・お困りごとをお聞かせ下さい。
- ⑦ 二種類のアプリによる機器構成・運用が選択可能 (1-2 参照)

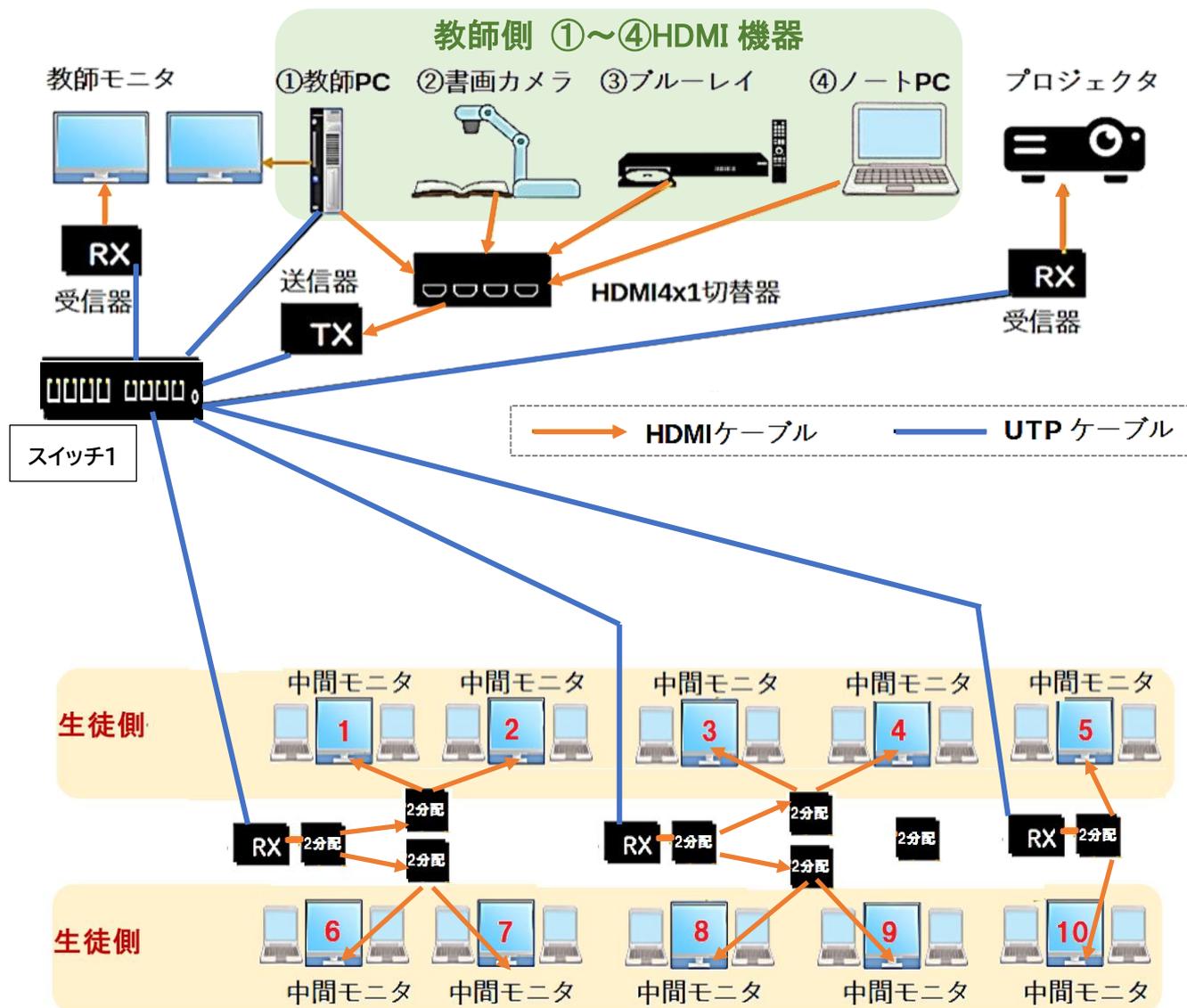
1-2 : 二種類のアプリによる機器構成・運用例

制御アプリ	GV4-S1	GV4-S2
特徴	(1) 選択した1つの同じHDMI画面を全ての転送先に同時転送 (2) 4 入力画面を 4 分割に縮小して転送可能 (3) 価格が安い	(1) グループ毎に、異なる HDMI 画面を、マトリクスで別々に同時転送可能 (2) 4 分割縮小画面は非対応 (オプションで対応可能) (3) 価格が少し高い
操作画面	 <p>HDMI 入力は デフォルトでは 4 入力</p>	 <p>HDMI 入力のデフォルトは 4 入力ですが、 操作画面上は 5 入力対応可能です。 オプションでカスタマイズ可能</p>

中間モニタ 10 台の場合の構成例 (次ページの図参照)

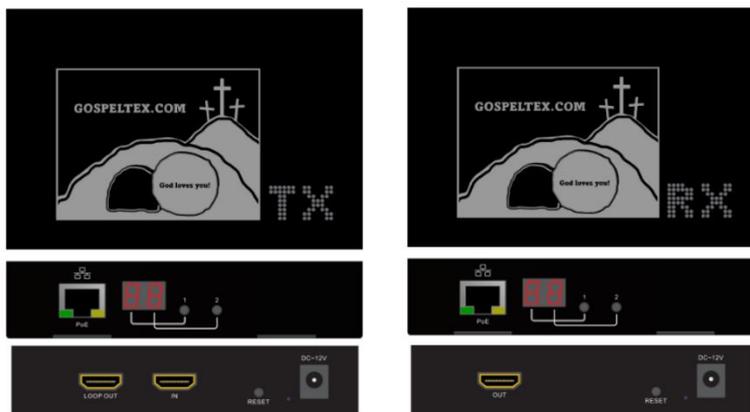
制御アプリ	GV4-S1	GV4-S2
POE スイッチ	1 台	2 台
送信器	1 台	4 台
受信器	5 台	5 台
HDMI2 分配装置	7 台	7 台
HDMI4x1 切替器	1 台	—

1-2-1 : GV4-S1 の運用例 ※HDMI4x1 切替器を使用する場合、送信器は1台



2 : GV4 ハードウェア機器

2-1 : 送信器(TX)と受信器(RX)



注意 : LOOP OUT のコネクタには通常は何も接続する必要はありません。

注意 : 送信機・受信器は、POE 対応です。DC-12V のコネクタには AC アダプタを接続する必要はありません。

2-2 : ギガスイッチ

8ポート Giga Switch (POE IGMP 対応)



8ポートギガスイッチには、下図の制御用のUSB-LANアダプタが同梱されます。



2-3 : HDMI 2分配装置



注意 : 2分配装置には USB ケーブルによる電源供給は不要です。

2-4 : HDMI4x1 切替器

HDMI 入力4 HDMI 出力1 の切替器



制御パソコンと接続する USB-RS232C アダプタ同梱(上図右)

3 : 制御用アプリ GV4-S1

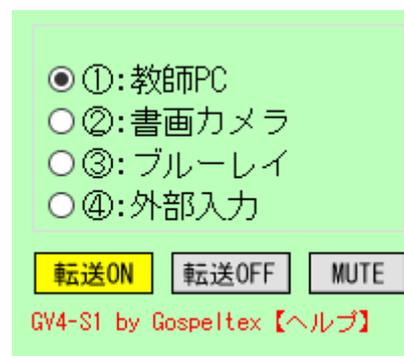
GV4-S1 は 4x1HDMI 切替器を使用する場合の制御用アプリです。

3-1 : 起動時の初期画面



「転送 OFF」ボタンが点灯中は、教師用モニタにだけ画面が表示し、プロジェクタや中間モニタは黒画面の状態になります。

3-2 : 「転送 ON」ボタン



「転送 ON」をクリックすると、全ての受信器(転送先：教師 PC モニタ・プロジェクタ・グループ A, グループ B, グループ C の中間モニタ)に、現在選択中の「教師 PC」画面が転送されます。

3-3 : 「HDMI 機器選択」



続けて「②:書画カメラ」のボタンを選択・クリックすると、「書画カメラ」の画面が全ての転送先にシームレスで(黒画面が表示されることなく)すばやく切り替わります。

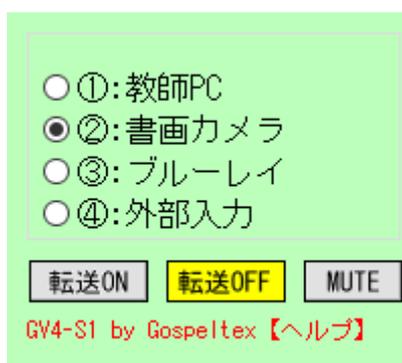
3-4 : 操作画面を非表示にする

操作画面を非表示にするには、「最小化」ボタンを押すか、マウスカーソルを操作画面以外の場所に移動するだけで、自動的に操作画面は最小化・非表示になります。

3-5 : 操作画面を再表示する

マウスカーソルを画面右上端に移動するだけで、自動的に操作画面が表示されます。

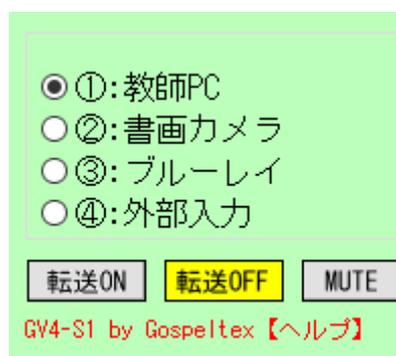
3-6 : 「転送 OFF」ボタン



「転送 OFF」ボタンを押すと、左図のように「転送 OFF」ボタンが黄色に点灯し、教師モニタ以外の転送先(プロジェクタや中間モニタ)は下図のように黒画面に変わります。



3-7 : 教師用モニタの表示内容



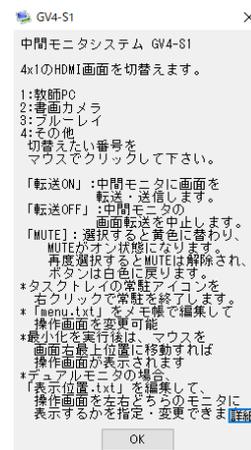
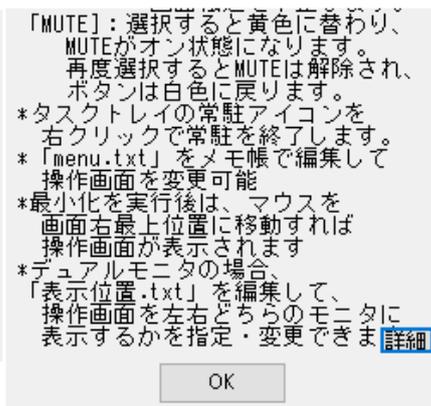
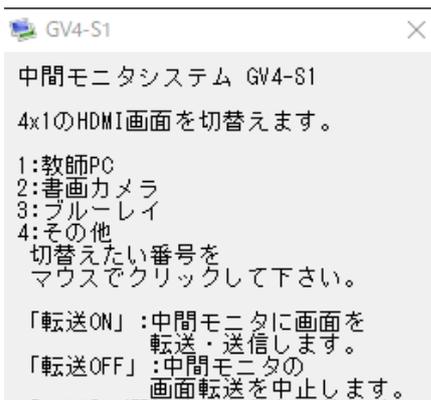
教師用モニタを教師 PC 画面に戻すためには、「①教師 PC」を選択します。

「転送 OFF」が黄色に点灯している時でも教師モニタの画面は、切り替えることができます。①②③④を選択可能です。

3-8 : ヘルプ画面の表示



操作画面の下の部分をマウスでクリックすると、簡単なヘルプ画面が表示します。



3-9 : 4 分割縮小画面について



付属のリモコンの左上のボタンを押すと、3つのモードの「4 分割縮小画面」に切り替えることができます。

(モード A)



(モード B)



(モード C)



4：制御アプリ GV4-S2

GV4-S2 は 4x1HDMI 切替器を使用しない場合の制御用アプリです。

4-1：起動時の初期画面



制御 PC を電源 ON、ログオンすると、下図の制御画面が自動的に起動します。

4-2：転送操作手順

- 操作手順は、「①どこに (送信先)」「②何を (送信元) 転送する」の順番で指定します。
- 「全送信」の場合だけは、「全送信」を一度実行後は、②の送信元を続けて、1回クリックするだけで、次々に送信元のソースを切替えることができます。
- 「画面転送」を実行すると、「①RX (送信先)」のそれぞれの色は、転送した「②TX (送信元)」の色に変わります。

4-2-1：教師 PC 画面を「全送信」している操作画面



「全送信」をクリックしてから、「教師PC」ボタンをクリックすると、教師 PC 画面が全送信(すべての転送先に送信)にされます。

RX(受信先)の全てのボタンは同じ緑色に変わります。

4-2-2：書画カメラの画面を「全送信」している操作画面



続けて「書画カメラ」ボタンをクリックすると、転送先が全て「黄色」に変わり、「書画カメラ」の画面が全送信されます。

4-2-3 : ブルーレイの画面を「全送信」している操作画面



続けて「ブルーレイ」のボタンをクリックすると、転送先が全て「水色」に変わり、「ブルーレイ」の画面が全送信されます。

4-3 : 転送停止



「停止」ボタンを押すと、初期状態の操作画面に戻ります。

中間モニタとプロジェクタは黒画面になり、教師モニタは教師PC画面に戻ります。

4-4 : グループ別画面転送



[教師モニタ]に「教師PC」を [プロジェクタ]に「書画カメラ」を [グループA]に「ブルーレイ」を [グループB]に「ノートPC」を [グループC]に「外部入力」を送信(転送・表示)している状態です。どこに何を送信・表示しているかはボタンの色で区別できます。

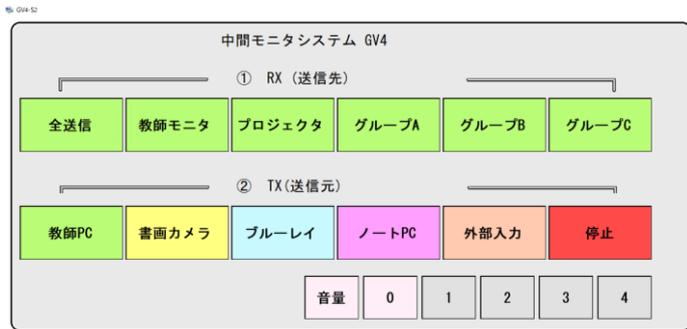
4-5 : 音量調整



全送信時に、音声を0(ミュート)状態にしている操作画面

注意：音量の2, 3, 4を選択した場合は音声にノイズが大きくなります。

4-6：4分割縮小画面について（オプション）



※通常のGV4-S2は、「HDMI4x1切替器」を使用しませんので、4分割縮小画面表示をすることはできません。



オプションで左図のように4分割画面の設定・運用することが可能です。

左図は、「4分割画面」を「全送信」している状態です。



付属のリモコンの左上のボタンを押すと、3つのモードの「4分割縮小画面」に切り替えることができます。

(モードA)



(モードB)



(モードC)

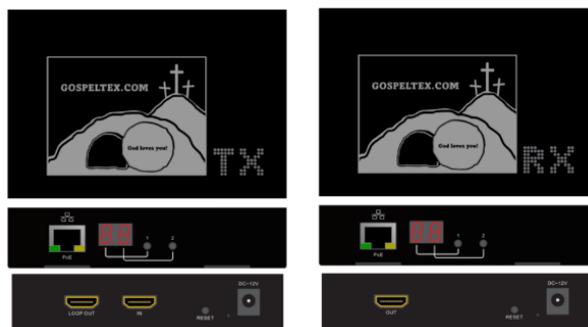


5：GV4-S1 使用時のハードウェア機器の接続手順

5-1：送信器と受信器

送信機は、TX

受信機は、RX と印字されています。



5-1-1：送信器の IP アドレスと ID

- 送信器は、出荷時に ID が設定され、ラベルが貼られています。通常は出荷時の状態をご利用下さい。通電状態では、現在の設定されている送信器の ID 番号が表示されます。

下図の右ボタンを押すと ID 番号が変更されます。必ずラベル名と同じ ID に設定して運用して下さい。

送信器の IP と ID の設定



送信器	ラベル名	IP アドレス	ID 番号	
送信器 1	TX01	192.168.36.201	01	
送信器 2	TX02	192.168.36.202	02	
送信器 3	TX03	192.168.36.203	03	
送信器 4	TX04	192.168.36.204	04	

5-1-2：受信器の IP アドレスと ID

- 受信器は、出荷時に ID が設定され、ラベルが貼られています。通常は出荷時の状態をご利用下さい。通電状態で下図の右側のボタンを押すと、現在の設定されている ID 番号を確認できます。

下図の右ボタンを長押しすると、ID 番号が点滅状態になり、ID 番号を変更できます。

- ID 番号を変更後、右ボタンを長押しすると、新しい ID 番号が記憶・保存されます。通常は必ず受信器に貼られているラベル名の右 2 桁と同じ設定にして運用して下さい。

受信器の IP と ID の設定



受信器	ラベル名	IP アドレス	ID 番号	
教師用モニタ用	MON-A1	192.168.36.101	A1	
プロジェクタ用	PROJ-B1	192.168.36.111	B1	
受信器 A1	RX A1-01	192.168.36.01	01	Aグループ1
受信器 B1	RX B1-11	192.168.36.11	11	Bグループ1
受信器 C1	RX C1-21	192.168.36.21	21	Cグループ1
受信器 D1	RX D1-31	192.168.36.31	31	Dグループ1
受信器 E1	RX E1-41	192.168.36.41	41	Eグループ1

AグループのRXA2-02のID番号は、02、RXA3-03のID番号は03・・・となります。

BグループのRXB2-12のID番号は、12、RXB3-13のID番号は、13・・・となります。

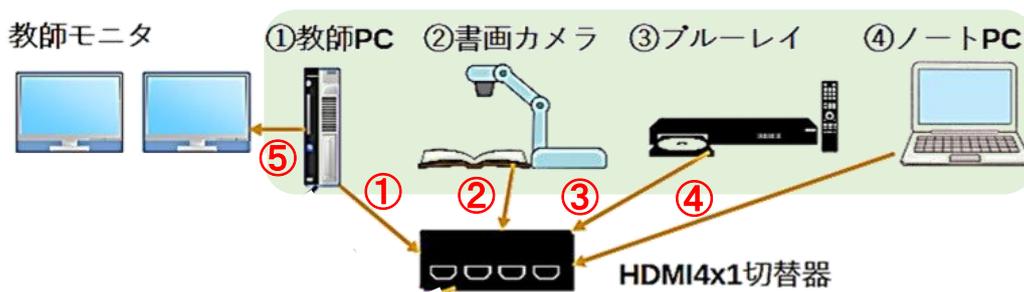
注：送信器と受信器のIDが同じ01でも、送信器のIPは192.168.36.201で

受信器のIPは192.168.36.01で、内部のIPは異なります。

5-2 : HDMI4 x 1 切替器への HDMI ケーブルの接続

下図の通り、HDMI ケーブルをそれぞれ接続します。

- ① 教師 PC と切替器の HDMI In1
- ② 書画カメラ と切替器の HDMI In2
- ③ ブルーレイ と切替器の HDMI In3
- ④ ノート PC と切替器の HDMI In4
- ⑤ 教師用モニタが 2 台ある場合は、下図⑤の様に教師 PC とモニタを HDMI ケーブルで接続して下さい。



*切替器には、同梱の **AC アダプタケーブル** をしっかり接続して下さい。

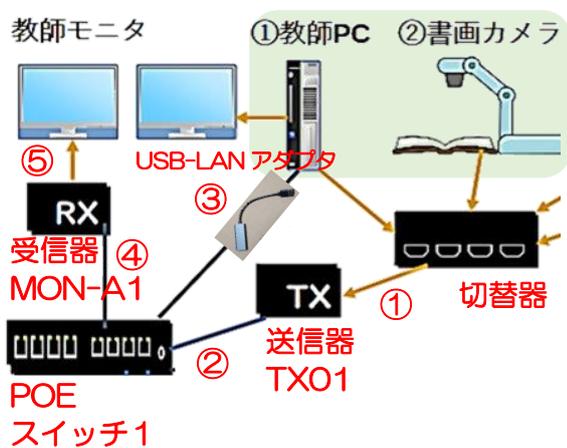
- ⑥ USB-RS232C アダプタの接続
USB-RS232C アダプタの緑色のコネクタを HDMI 切替器の緑色の RS232 の差込口にしっかりと差し込んで下さい



USB コネクタは制御 PC の COM3 のポートに接続して下さい。
コムポートの確認方法は、**9 : FAQ の Q2** を参照して下さい。

5-3 : 切替器・送信器 TX01・POE スイッチ1・受信器 MON-A1 の接続

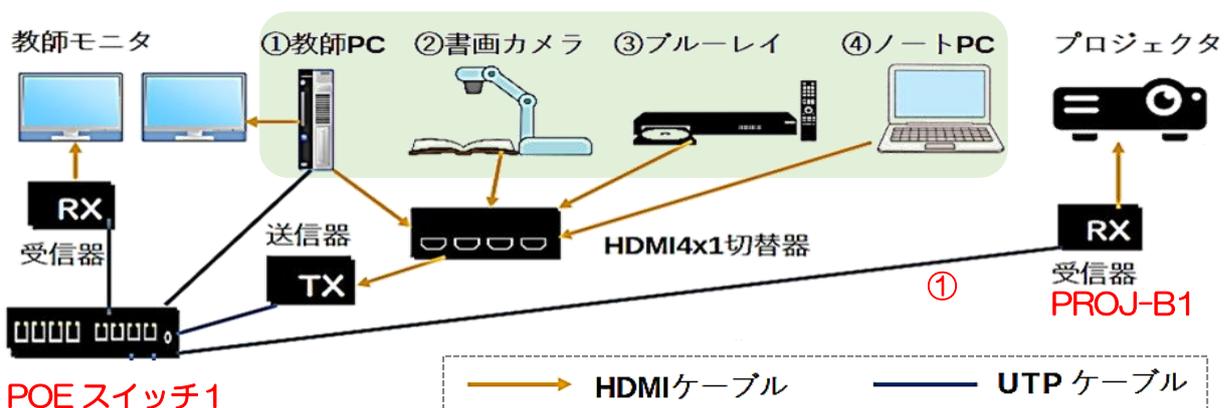
下図の通り HDMI ケーブル・UTP ケーブルを接続して下さい。



- ① 切替器 HDMI OUT と送信器 TX01 の IN を HDMI ケーブルで接続します。
- ② 送信器 TX01 と POE スイッチ1 のポート1 を UTP ケーブルで接続します。
- ③ USB-LAN アダプタの USB コネクタを 教師 PC の任意の USB ポートに接続し、UTP ケーブルで USB-LAN アダプタと POE スイッチ1 のポート8 を接続します。
- ④ UTP ケーブルで POE スイッチ1 のポート2 と受信器 MON-A1 を接続します。
- ⑤ HDMI ケーブルで受信器 MON-A1 と 教師モニターを接続します。

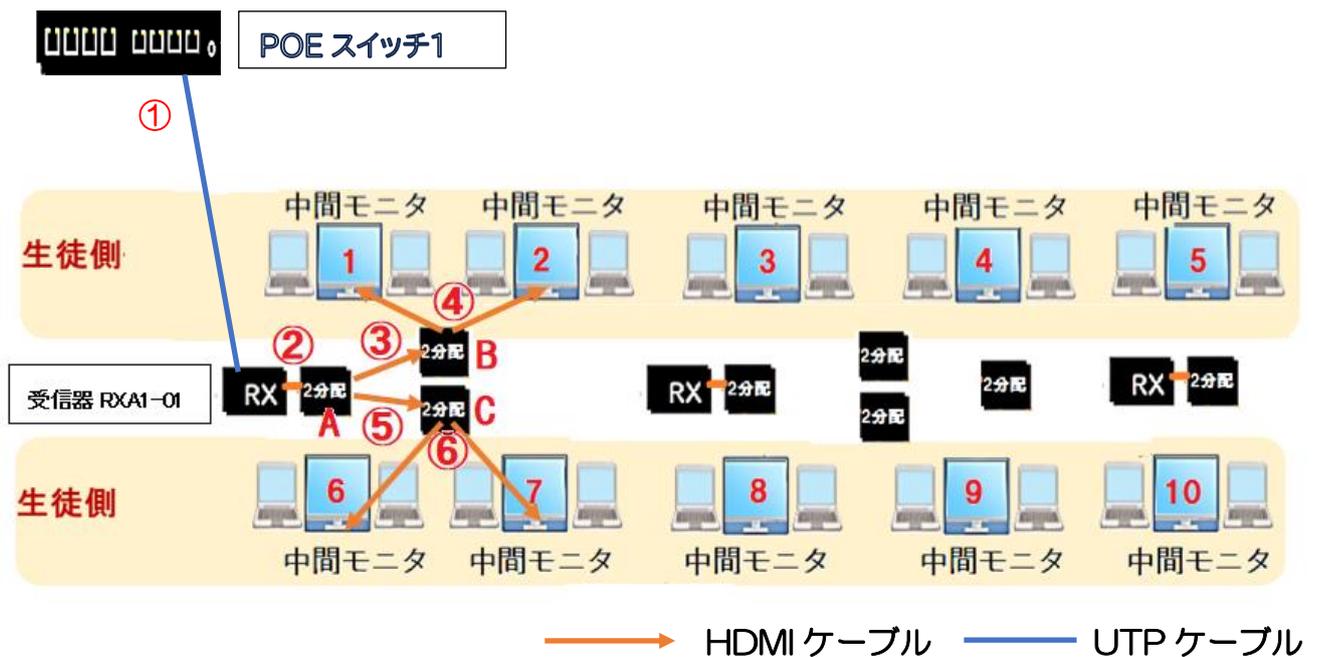


5-4 : POE スイッチ1 とプロジェクタの接続



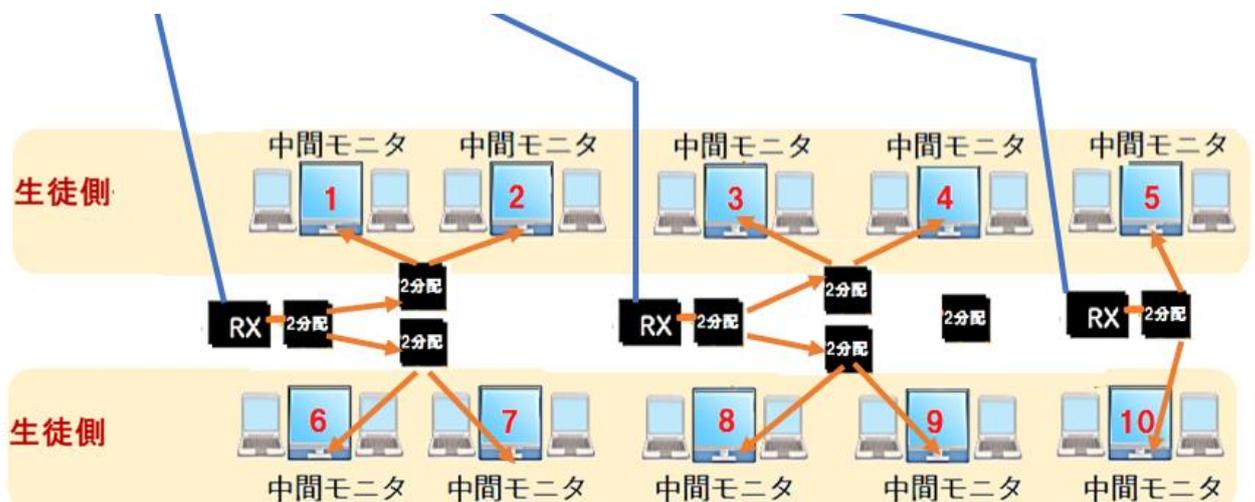
- ① POE スイッチ1 のポート3 と受信器 PROJ-B1 を UTP ケーブルで接続します。
- ② 受信器 PROJ-B1 とプロジェクタを HDMI ケーブルで接続します。

5-5 : POE スイッチ 1 と受信器 RXA1-01 ・HDMI2 分配器の接続



- ① POE スイッチ 1 のポートと受信器 RXA1-01 を UTP ケーブルで接続します。
- ② 受信器 RXA1-01 と HDMI2 分配器—A を HDMI ケーブルで接続します。
- ③ HDMI2 分配器—A の OUT HDMI 1 と HDMI2 分配器—B を HDMI ケーブルで接続します。
- ④ HDMI2 分配器—B の OUT HDMI 1 と 2 と中間モニタ 1 と 2 を HDMI ケーブルで接続します。
- ⑤ HDMI2 分配器—A の OUT HDMI 2 と HDMI2 分配器—C を HDMI ケーブルで接続します。
- ⑥ HDMI2 分配器—C の OUT HDMI 1 と 2 と中間モニタ 6 と 7 を HDMI ケーブルで接続します。
- ⑦ 残りの受信機と HDMI2 分配器もそれぞれの中間モニタを接続します。

下図は配線完成図サンプル

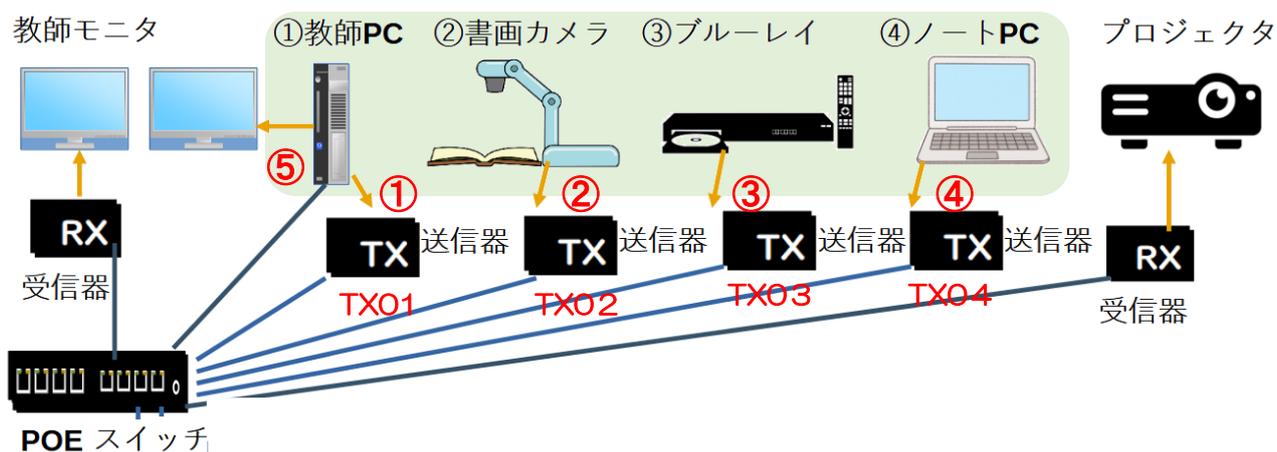


6 : GV4-S2使用時のハードウェア機器の接続手順

6-1 : 送信器と受信器のIP アドレスとID

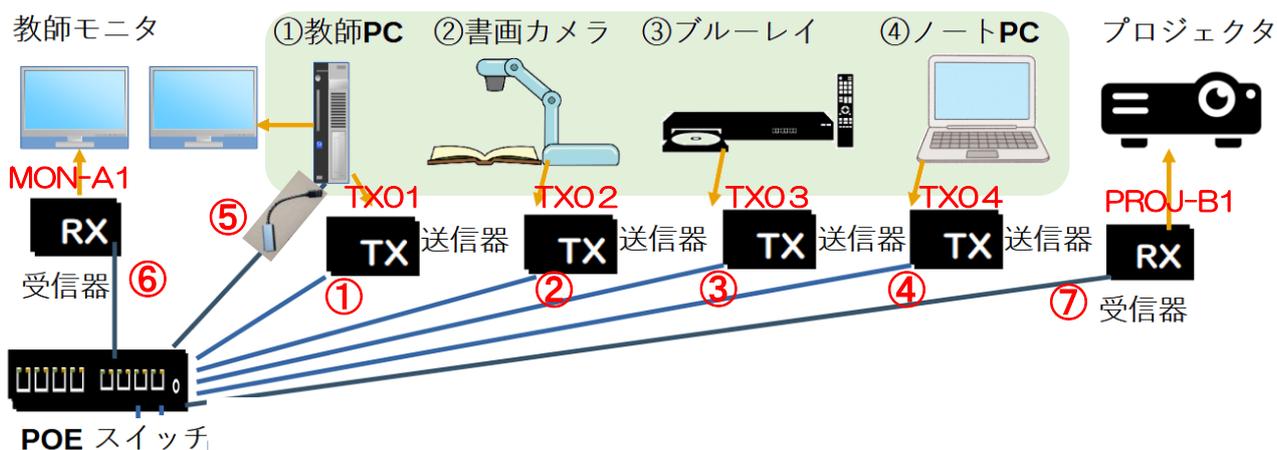
送信器と受信器のIP アドレスとID の設定・運用は、制御アプリ GV4-S1 の場合と同じです。P11「5-1 送信器と受信器」のIP アドレスとID のページを参照してください。

6-2 : 各送信器(TX)へのHDMIケーブルの接続



- ① 教師 PC と送信器 TX01 を HDMI ケーブルで接続します。
- ② 書画カメラ と送信器 TX02 を HDMI ケーブルで接続します。
- ③ ブルーレイ と送信器 TX03 を HDMI ケーブルで接続します。
- ④ ノート PC と送信器 TX04 を HDMI ケーブルで接続します。
- ⑤ 教師用モニタが 2 台ある場合は、上図⑤の様に教師 PC とモニタを HDMI ケーブルで接続して下さい

6-3：送信器・POE スイッチ1・受信器 MON-A1・PROJ の接続



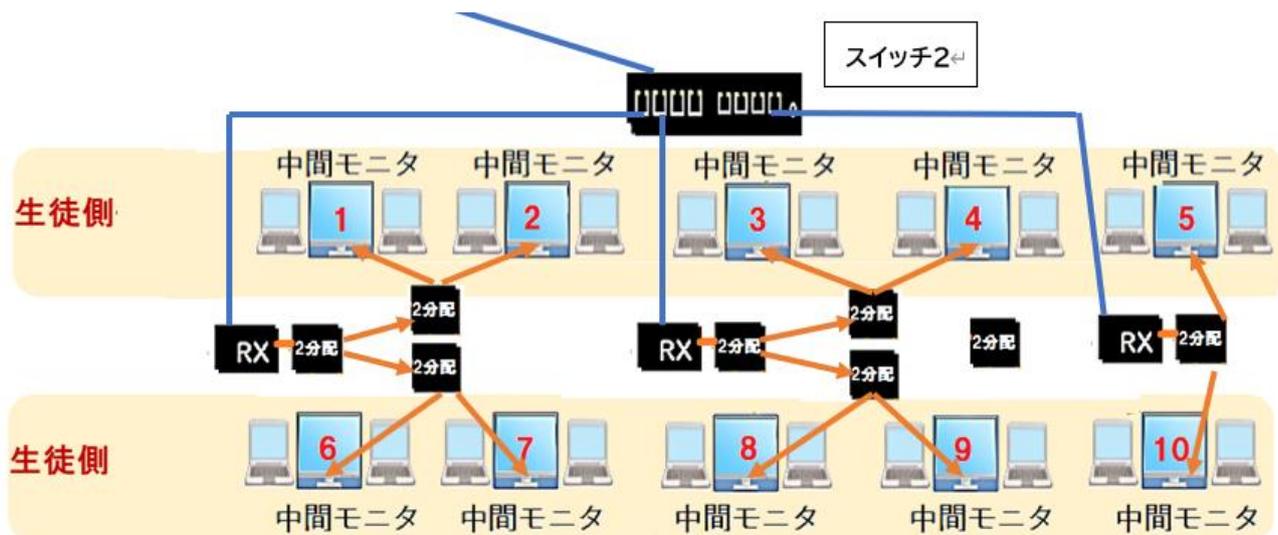
- ① 送信器 TX01 と POE スイッチ1 のポート 1 を UTP ケーブルで接続します。
注意：ポート 1 には、必ず教師 PC を接続する TX0 1 の送信機を接続して下さい。
- ② 送信器 TX02 と POE スイッチ1 のポート 3 を UTP ケーブルで接続します。
- ③ 送信器 TX03 と POE スイッチ1 ポート 4 を UTP ケーブルで接続します。
- ④ 送信器 TX04 と POE スイッチ1 のポート 5 を UTP ケーブルで接続します。
- ⑤ USB-LAN アダプタの USB コネクタを 教師 PC の任意の USB ポートに接続し、UTP ケーブルで USB-LAN アダプタと POE スイッチ1 のポート 6 を接続します。
- ⑥ 受信器 MON-A1 と POE スイッチ1 のポート 2 を UTP ケーブルで接続します。
注意：ポート 2 には、必ず MON-A1 の受信機を接続して下さい。
- ⑦ 受信器 PROJ-B1 と POE スイッチ1 のポート 7 を UTP ケーブルで接続します。



上記の①と⑥の POE スイッチのポート 1 とポート 2 は、POE の制御を行いますので、必ず上記で指定された送信機・受信機を接続してください。

6-4 : POE スイッチ 2・受信器 RXA1-01 の接続

接続方法は5-5と同じです。



- ① POE スイッチ1のポートとPOE スイッチ2を UTP ケーブルで接続します。
- ② POE スイッチ2のポートと受信器 RXA1-01を UTP ケーブルで接続します。
- ③ 受信器 RXA1-01と HDMI2 分配器-Aを HDMI ケーブルで接続します。
- ④ HDMI2 分配器-Aの OUT HDMI1 と HDMI2 分配器-Bを HDMI ケーブルで接続します。
- ⑤ HDMI2 分配器-Bの OUT HDMI 1 と 2と中間モニタ1と2を HDMI ケーブルで接続します。
- ⑥ HDMI2 分配器-Aの OUT HDMI 2と HDMI2 分配器-Cを HDMI ケーブルで接続します。
- ⑦ HDMI2 分配器-Cの OUT HDMI 1 と 2と中間モニタ6と7を HDMI ケーブルで接続します。
- ⑧ 残りの受信機と HDMI2 分配器もそれぞれの中間モニタを接続します。

UTP ケーブルは POE スイッチのポート1～8のどこに接続しても、

正常動作しますが、管理しやすい様に手順書通りのポートに接続して下さい。

POE スイッチの SFP ポートについて



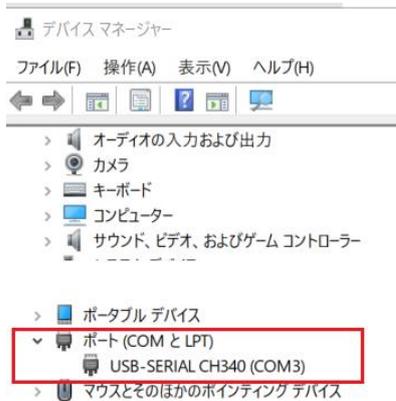
POE スイッチのポートが足りない場合は、左図の SFP ポートを使用可能です。但し POE 非対応 SFP-9 のポートには、UTP ケーブルは直接は接続できません。(SFP-UPT 変換アダプタが必要)

6-6 : USB-RS232C ケーブルの設定

(HDMI4 x 1 切替器を使用する場合)

制御用 PC と HDMI4x1 切替器を付属の USB-RS232C ケーブルで接続します。

- ① RS232C の USB コネクタは、必ず COM3 のポートに接続して下さい。
- ② 「Win + X」 (Windows キーを押しながら X) を押し、「M」 キーを押すと「デバイスマネージャー」が起動します。COM3 になっていることを確認して下さい。



- ③ コムポートの番号が 3 以外の場合は、別の USB ポートに接続して下さい。

6-6 : USB-LAN アダプタの IP アドレス設定

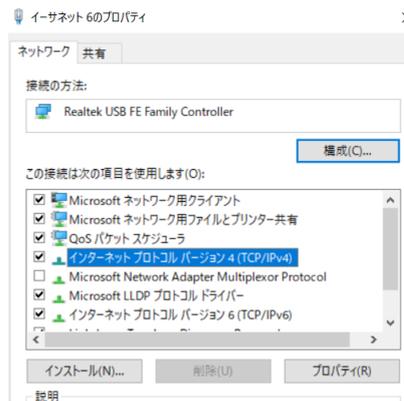
- ① 付属の USB-LAN アダプタを制御 PC に接続します。



- ② 「Windows」 キー + 「R」 を押して、ファイル名を指定して実行に「ncpa.cpl」と入力すると「ネットワーク接続」画面が表示します。



- ③ Realtek USB FE Family Controller のイーサネットを右クリックのプロパティで「インターネットプロトコルバージョン4 (TCP/IP v 4) をダブルクリックします。



- ④ IP アドレスとサブネットマスクを下図の通りに設定して「OK」ボタンを押します。

注意：必ず IP アドレスは、192.168.36.200/24 に設定して下さい。



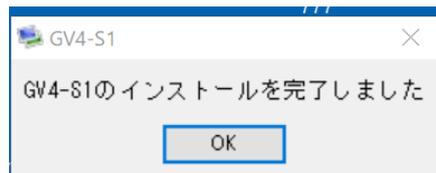
7：制御アプリ GV4—S1 の説明

7-1：GV4-S1 のインストール

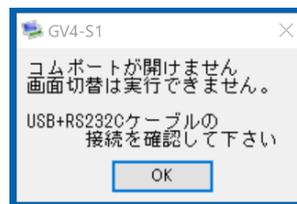
準備： Gospeltex.com/gv4-s1.zip をダウンロードして適当な場所に解凍して下さい。

1: gv4-s1.zip を解凍したフォルダの¥GV4-S1¥Setup.exe を実行します。
ユーザーアカウント制御画面が表示された場合は、「はい」を選択して下さい。

2:下図の画面が表示されますので、「OK」をクリックします。



3:USB-RS232C ケーブルが未接続の場合は、下記の警告画面が表示されます。



デバイスマネージャのCOMポートを確認して下さい。6-6参照

4：下図のGV4-S1の制御画面が画面右上に表示されます。
(マウスカーソルを画面右上/端に移動しても下図の画面が表示されます。)



5: 「転送 ON」ボタンを押して、中間モニタに教師 PC 画面が転送・表示されるか確認して下さい。。また、①教師 PC、②書画カメラ、③ブルーレイ、④ノート PC を選択して画面が切り替わるかどうか、確認して下さい。。

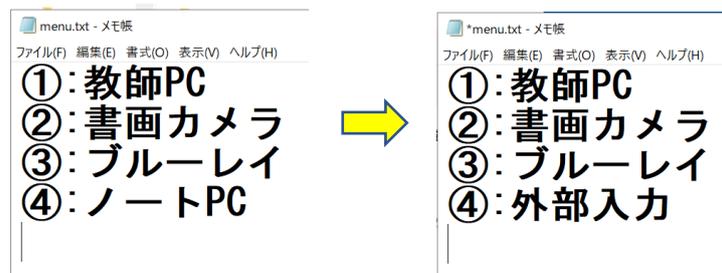
6：デスクトップとスタートアップに GV4-S1.EXE のショートカットが自動的に作成されます。

7-2 : GV4-S1 の環境設定

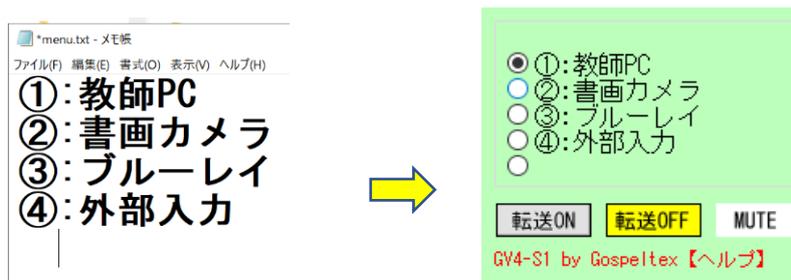
7-2-1: GV3-S1 制御画面の文字変更

1: デスクトップ上の GV4-S1 のショートカットを右クリックの「ファイルの場所を開く」を実行すると C:\¥GV4-S1 のフォルダがエクスプローラで開かれます。

2: C:\¥GV4-S1¥menu.txt をメモ帳で開いて、編集・変更すれば、操作画面上の文字を変更することができます。

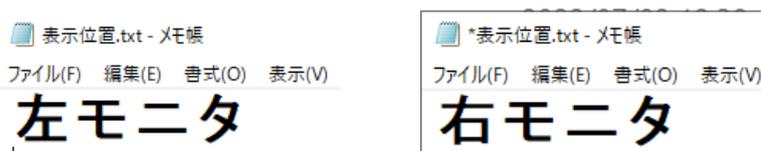


注意: 但し、④の次の行には、「 」(空白のスペース)は挿入しないで下さい。
上図右の様に④の下に「 」(空白のスペース)が挿入されていると
操作画面が正しく表示されません。ご注意下さい。(下図参照)



7-2-2: GV4-S1 制御画面を表示するモニタの指定・変更

1: 制御用 PC がデュアルモニタで、モニタが 2 台ある場合は、 C:\¥GV4-S1¥表示位置.txt をメモ帳で編集して、左右どちらのモニタに制御画面を表示するかを指定・変更することができます。デフォルトは「左モニタ」になっています。



2: モニタ変更を有効にするためには、以下の作業を実行して下さい。

- ① C:\¥GV4-S1¥表示位置.txt を修正変更後、メモ帳で上書き保存を実行します。
- ② タスクバー上に常駐している GV4-S1 のアイコンを **右クリック** して、一度常駐を終了させます。

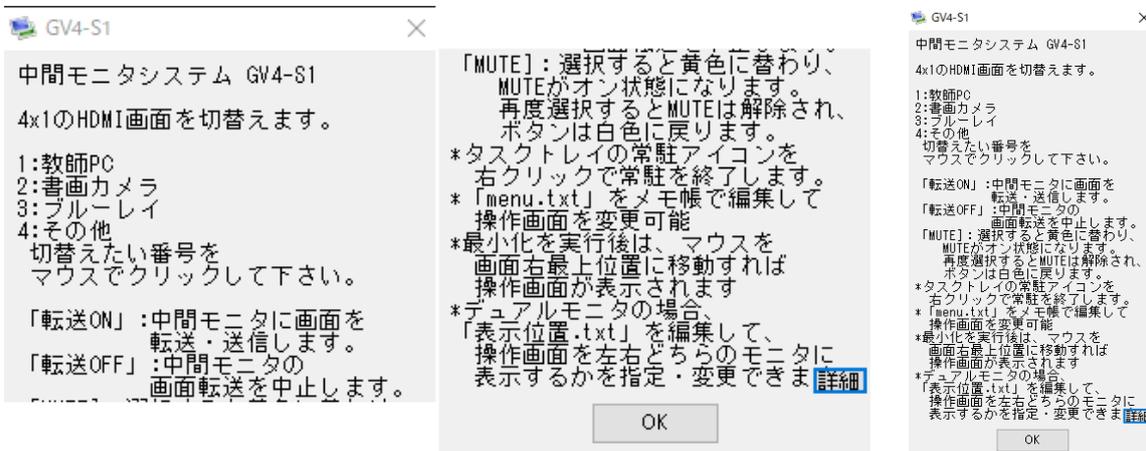


- ③ その後、再度、デスクトップ上の GB4-S1 アイコンをダブルクリックで起動させます。

7-2-3 : GV4-S1 ヘルプ画面について

操作画面上の下図の部分をクリックすると簡単なヘルプ画面が表示します。

GV4-S1 画面切替 by Gospeltex



閉じる時は「OK」ボタンを押して下さい。

8：制御アプリ GV4—S2の説明

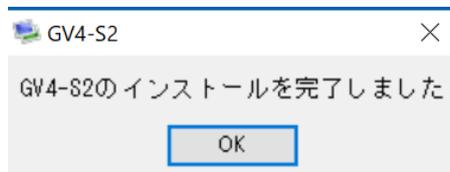
8—1：GV4-S2のインストール

準備： Gospeltex.com/gv4-s2.zip をダウンロードして適当な場所に解凍して下さい。

1：gv4-s2.zip を解凍したフォルダの¥GV4-S2¥Setup.exe を実行します。

ユーザーアカウント制御画面が表示された場合は、「はい」を選択して下さい。

2：下図の画面が表示されますので、「OK」をクリックします。



3：GV4-S2 は USB-RS232C ケーブルの接続は不要です。使用しません。

4：下図の GV4-S2 の制御画面が表示されます。



8—2：GV4-S2 の環境設定

1：デスクトップ上のGV4-S2のショートカットを右クリックの「ファイルの場所を開く」を実行すると C:¥GV4-S2 のフォルダがエクスプローラで開かれます。

2：C:¥GV4-S2¥GV4-S2.ini をメモ帳で開きます。

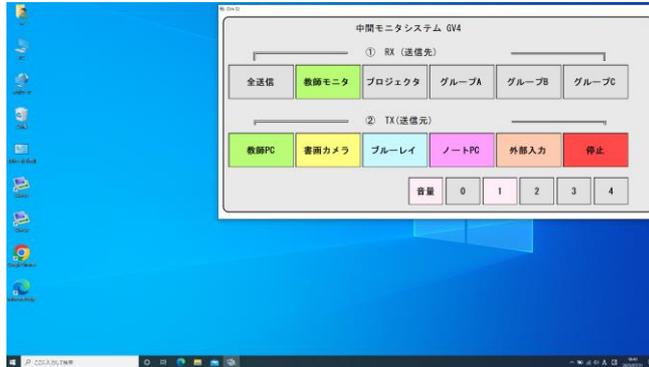
下記のINPUTとOUTPUTの名称を変更・上書き保存を実行してください。

[INPUT]	[OUTPUT]
INPUT1=教師PC	OUT1=全送信
INPUT2=書画カメラ	OUT2=教師モニタ
INPUT3=ブルーレイ	OUT3=プロジェクタ
INPUT4=ノートPC	OUT4=グループA
INPUT5=4分割画面	OUT5=グループB
INPUT6=停止	OUT6=グループC

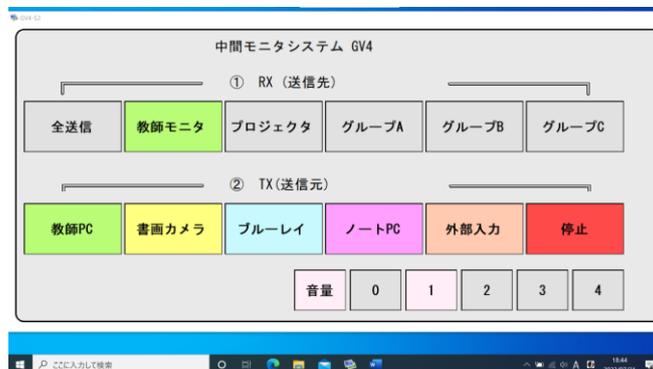
上記以外の設定は変更しないで下さい。

8-3 : GV4-S2 の終了の仕方

1 : 教師 PC の解像度が 1920x1080 の場合は、GV4-S2 の制御画面は下図のような大きさを、制御画面に表示されます。



2 : 解像度が1280x800の場合は、下図の大きさに表示されます。



また、解像度が1920x1080の場合でも「テキスト、アプリ・・・サイズを変更する」を「150%」に設定した場合は、上図の大きさに表示されます。

拡大縮小とレイアウト

一部のアプリは、閉じてもう一度開くまで、拡大縮小の変更に応答しません。

テキスト、アプリ、その他の項目のサイズを変更する

150% (推奨) ▼

[表示スケールの詳細設定](#)

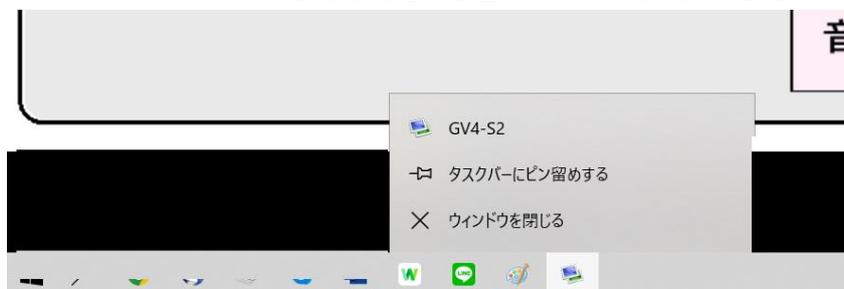
ディスプレイの解像度

1920 x 1080 (推奨) ▼

3：GV4-S2 の制御画面を起動直後は、右上の閉じるボタン「X」は隠れていますので制御画面を非表示にしたい場合は、タスクバー上の「GV4-S2」のアイコンをクリックすると制御画面は最小化されます。再度、タスクバー上のGV4-S2 のアイコンをクリックすると、制御画面が再度表示されます。



4：制御画面を終了したい場合は、タスクマネージャ上のGV4-S2 のアイコンを右クリックして、「ウィンドウを閉じる」を選択・実行してください。



5：使い方の不明な点がありましたら、お問い合わせください。
また機能についてご要望がありましたら、お問い合わせください。

9 : FAQ

Q1: 「転送 ON」 を実行しても、中間モニタに画面が送信・表示されません。

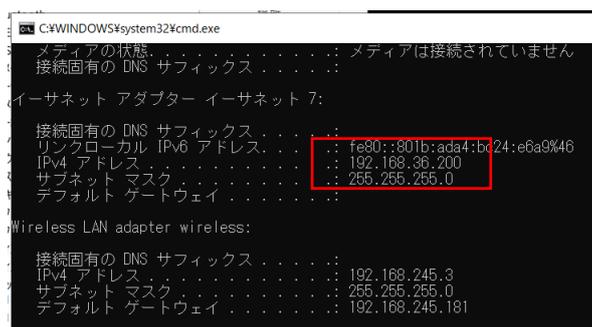
A1: USB-LAN アダプタは正常に接続されていますか？

Win キー+R の「ファイル名を指定して実行」で「CMD」を実行します。

注意：学校の場合、ファイル名を指定して実行が制限・禁止されている場合があります。

① CMD画面で、「ipconfig」を実行します。

192.168.36.200 があるか確認して下さい。

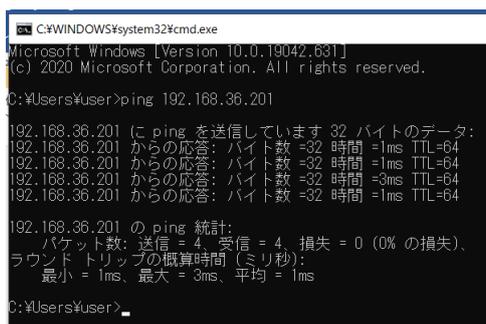


```
C:\WINDOWS\system32\cmd.exe
メディアの状態 . . . . . : メディアは接続されていません
接続固有の DNS サフィックス . . . . . :
イーサネット アダプター イーサネット 7:
接続固有の DNS サフィックス . . . . . :
リンクローカル IPv6 アドレス . . . . . : fe80::801b:ada4:b024:e6a9%46
IPv4 アドレス . . . . . : 192.168.36.200
サブネット マスク . . . . . : 255.255.255.0
デフォルト ゲートウェイ . . . . . :
Wireless LAN adapter wireless:
接続固有の DNS サフィックス . . . . . :
IPv4 アドレス . . . . . : 192.168.245.3
サブネット マスク . . . . . : 255.255.255.0
デフォルト ゲートウェイ . . . . . : 192.168.245.181
```

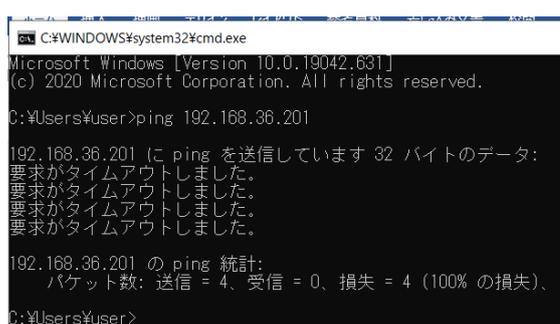
※192.168.36.200 が表示されない場合は、

「A:準備 2：付属の USB-LAN アダプタの IP アドレス設定」の手順が正しく設定されているか確認して下さい。

②CMD画面で、Ping 192.168.36.201 を実行して PING が正常に通るかどうか確認して下さい。下図左は正常な場合の画面です。下図右は異常の場合です。



```
C:\WINDOWS\system32\cmd.exe
Microsoft Windows [Version 10.0.19042.631]
(c) 2020 Microsoft Corporation. All rights reserved.
C:\Users\user>ping 192.168.36.201
192.168.36.201 に ping を送信しています 32 バイトのデータ:
192.168.36.201 からの応答: バイト数 =32 時間 =1ms TTL=64
192.168.36.201 からの応答: バイト数 =32 時間 =1ms TTL=64
192.168.36.201 からの応答: バイト数 =32 時間 =3ms TTL=64
192.168.36.201 からの応答: バイト数 =32 時間 =1ms TTL=64
192.168.36.201 の ping 統計:
    パケット数: 送信 = 4、受信 = 4、損失 = 0 (0% の損失)、
    ラウンドトリップの概算時間 (ミリ秒):
        最小 = 1ms、最大 = 3ms、平均 = 1ms
C:\Users\user>
```

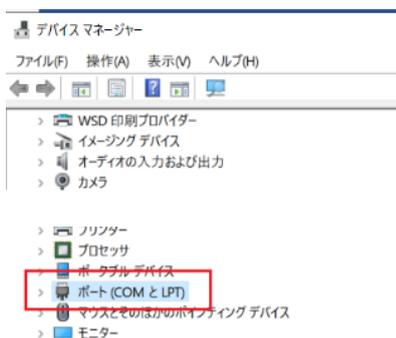


```
C:\WINDOWS\system32\cmd.exe
Microsoft Windows [Version 10.0.19042.631]
(c) 2020 Microsoft Corporation. All rights reserved.
C:\Users\user>ping 192.168.36.201
192.168.36.201 に ping を送信しています 32 バイトのデータ:
要求がタイムアウトしました。
要求がタイムアウトしました。
要求がタイムアウトしました。
要求がタイムアウトしました。
192.168.36.201 の ping 統計:
    パケット数: 送信 = 4、受信 = 0、損失 = 4 (100% の損失)、
C:\Users\user>
```

上図左の通りにならない場合は、弊社までご連絡・お問い合わせください。

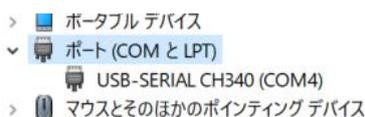
Q2: 操作画面で①教師 PC、②書画カメラ、③ブルーレイ、④ノート PC を切替えても
教師用モニタの画面が切り替わりません。

A2-1: 「Win キー+X、M」を実行して、デバイスマネージャの画面を表示して、
下図左のポート (COMとLPT) のアイコンがありますか？



ポートのアイコンがなければ、上図右の USB-RS232 アダプタが制御 PC に
接続されているかどうか確認し、一度外して、再度 USB コネクタをしっかりと
接続して下さい。正常に接続できた場合は「ピンポパ」という音が聞こえます。

A2-2: ポート (COMとLPT) をダブルクリックして下図の通り、
USB-SERIALCH340 が COM3 以外の数字になっていないか確認して下さい。



COM3 以外の場合は、接続する USB ポートを変更して、COM3 になるように
USB ポートの接続場所を変更して下さい。

A2-3: USB-RS232 アダプタが下図の HDMI4x1 切替器の「RS232」に
コネクタがしっかりと接続されているか確認して下さい。

また、HDMI4x1 切替器の電源が ON の状態かどうか確認して下さい。



その他: 不明な点がございましたら、下記までメールでお問い合わせ下さい。

メール: gospeltex@lovej3.jp

緊急の場合: 電話: 050-3091-5723

担当: ゴスペルテックス 福井

各機器の仕様

送信器 GV4-TX ^①		受信器 GV4-FX ^①	
入力ポート ^①	HDMI x 1 ^①	入力ポート ^①	UTP x 1 ^①
出力ポート ^①	UTP x 1 ^①	出力ポート ^①	HDMI x 1 ^①
対応解像度 ^①	1080P/60Hz ^①	対応解像度 ^①	1080P/60Hz ^①
電源 ^①	POE スイッチから供給 ^①	電源 ^①	POE スイッチから供給 ^①
外形寸法 ^①	W120xD83 x H25mm ^①	外形寸法 ^①	W120 x D83 x H25mm ^①
重量 ^①	139g ^①	重量 ^①	136g ^①
消費電力 ^①	1.5W ^①	消費電力 ^①	1.5W ^①

HDM 4x1 切替器 ^①		Giga スイッチ ^①	
入力ポート ^①	HDMI4 ポート RS232 ^①	転送速度 ^①	10/100/1000Mbps ^①
出力ポート ^①	HDMI 1 ポート ^①	出力ポート ^①	UTP x 8 ポート ^①
対応解像度 ^①	1080P/60Hz ^①	POE 対応ポート ^①	8ポート ^①
電源 ^①	5V1A ^①	SFP ポート ^①	SFP 2 +制御用 1 ポート ^①
外形寸法 ^①	W121xD119xH19mm ^①	外形寸法 ^①	W210 x D140 x H45mm ^①
重量 ^①	220g ^①	重量 ^①	884 g ^①
消費電力 ^①	2.5W ^①	消費電力 ^①	<150W ^①
^①	IR リモコンサポート ^①	^①	^①